

## 国際イノベーション会議 Hack Osaka 2023 報告書

### 【趣 旨】

大阪市は、2013年4月にグランフロント大阪ナレッジキャピタルに「大阪イノベーションハブ」を開設し、世界中から人材・情報・資金を誘引してグローバルにイノベーション創出をめざす取組みを進めてきた。

都市活力研究所は、都市の活力の源となる産業の活性化をミッションに、国内外の起業家の支援や大学、研究機関との連携によるイノベーション促進のための諸活動を行っている。

ジェトロ大阪本部は、日本にない先端技術やビジネスモデルを有する優れた外国企業の誘致と、スタートアップの海外展開支援を一体的・有機的に推進することで、イノベーション創出による新規市場創造や日本経済の成長実現に取り組んでいる。

大阪産業局は、大阪イノベーションハブを拠点として、国内外のスタートアップの成長支援や大学発研究シーズの事業化推進、各種アクセラレーションプログラムに取り組むとともに、京阪神のスタートアップ・エコシステム グローバル拠点都市の形成発展に向けて、京阪神の各ステークホルダーとの調整や、大阪スタートアップ・エコシステムコンソーシアムの事務局機能を担っている。

本会議は、これら取組みの成果や創出されたプロジェクトのプロモーションの一環として実施するもので、起業家や投資家、大企業、学生、自治体など様々なエコシステムプレイヤーが有機的に繋がる機会を提供するとともに、イノベーションを実現する大阪・関西のリソースを国内外へ発信し、グローバルに活躍するスタートアップに対する吸引力を高めることで、世界中の叡智やベストプラクティスが集い、新たな価値を創造するエコシステムの実現を目指す。

今年度は、国内・海外スタートアップによるセッション、ピッチ、日本企業とのミートアップ、大阪・関西で生まれたスタートアップや大学発シーズの紹介等を通して、世界にイノベーションのネットワークを拡大することに取り組んだ。

### 【主 催】

国際イノベーション会議 Hack Osaka 実行委員会

(大阪市、公益財団法人都市活力研究所、独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)大阪本部、公益財団法人大阪産業局)

### 【日 時】

国際会議：2023年2月21日(火) 午前11:00～午後18:30

ミートアップ：2023年2月21日(火) および22日(水)

前夜祭：2023年2月20日(月) 午後17:45～午後19:45

アフターパーティー：2023年2月21日(火) 午後19:15～午後21:15

### 【会 場】

国際会議：コングレコンベンションセンター※EventHubにてオンライン配信実施

ミートアップ：コングレコンベンションセンターおよびジェトロ大阪本部会議室

前夜祭：大阪天満宮会館 孔雀の間

アフターパーティー：世界のビール博物館 グランフロント大阪北館 B1F

## 【関係者】

- 共 催：一般財団法人大阪国際経済振興センター（IBPC 大阪）、  
大阪外国企業誘致センター（O-BIC）
- 協 賛：池田泉州キャピタル株式会社、さくらインターネット株式会社、南海電気鉄道株式会社、  
西日本電信電話株式会社、阪急阪神不動産株式会社、株式会社みずほ銀行、  
株式会社三菱 UFJ 銀行
- 特別協賛：株式会社コングレ
- 後 援：経済産業省近畿経済産業局、総務省近畿総合通信局、バイオコミュニティ関西（BioCK）、  
在京都フランス総領事館、在大阪・神戸米国総領事館、在日スイス大使館、英国総領事館、  
大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事館、在大阪インドネシア共和国総領事館、  
駐大阪大韓民國総領事館、駐日イスラエル大使館経済部、シンガポール共和国大使館、  
Nordic Innovation House Tokyo
- 協 力：大阪スタートアップ・エコシステムコンソーシアム、京都スタートアップ・エコシステム推進協議会、  
ひょうご神戸スタートアップ・エコシステムコンソーシアム、読売新聞社、株式会社ニューズピックス、  
NPO 法人近畿バイオインダストリー振興会議、株式会社 MBS メディアホールディングス、  
Peatix Japan 株式会社

## 【内 容】

## &lt;国際会議&gt;

11:00	Opening Movie
11:05	【Key Note Session】グローバルマーケットで戦う起業家のすすめ ・庄野 裕介（株式会社 Warrantee 代表取締役）
11:25	【Theme Session 1】大阪・関西のエコシステムをアップデート （1）大企業病をスタートアップと解決する万博の使い方 ・今村 治世（株式会社三菱総合研究所 万博推進室長） ・花岡（株式会社人間 代表取締役 / 変なプロデューサー） ・森下 浩充（パナソニックホールディングス株式会社 プラットフォーム本部 兼 関西渉外・万博推進室 ビジネスデベロッパー・UX デザイナー）
12:25	（2）関西スタートアップエコシステムの今とこれから～How to be Greater Kansai～ ・泉 友詞（フォースタートアップス株式会社 アクセラレーション本部 Public Affairs 戦略室長） ・川口 高司（一般社団法人京都知恵産業創造の森 スタートアップ推進部 次長） ・中村 奈依（公益財団法人大阪産業局 イノベーション推進部 部長） ・齊藤 祐一（神戸市 企画調整局 医療・新産業本部 新産業部 新産業課 係長） ・廣谷 大地（関西イノベーションイニシアティブ エリアコーディネーター） ・若松 知哉（株式会社 DENSE 代表取締役） ・酒井 英樹（大阪公立大学 大学院生活科学研究科 生活科学専攻 教授） ・海渡 未来（MBS アナウンサー）
13:25	（3）大阪・関西がグローバルイノベーションハブになるには

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ADAM CLAYDON-PLATT (株式会社グローバルDX 代表取締役 COO)</li> <li>・Dr. Felix Moesner (Consulate of Switzerland in Osaka, Swissnex in Japan Consul, CEO, Head of Post)</li> <li>・Fabian Tan (Embassy of the Republic of Singapore in Tokyo, Commercial Section Enterprise Singapore, Regional Director)</li> <li>・大島 洋 (Optibus Ltd. Japan Country Manager)</li> </ul>
14:15	<p>【Theme Session 2】Building a startup in Japan and fundraising market during downturns</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Marwan Elfitesse (STATION F Head of Startup Programs &amp; Business Services)</li> <li>・Sam Ghiotti (Habitto Co-Founder, Chief executive officer)</li> <li>・Tina Cheng (Cherubic Ventures Managing Partner)</li> <li>・Russell Cummer (Paidy Inc. 代表取締役会長)</li> </ul>
15:15	<p>【Theme Session 3】大阪・関西から世界を変えるイノベーション創出への期待</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・齊藤 健一 (Sozo Ventures シニアディレクター)</li> <li>・南 知果 (経済産業省 大臣官房スタートアップ創出推進室 総括企画調整官)</li> <li>・坂本 教晃 (東京大学エッジキャピタルパートナーズ 取締役 COO パートナー / マネージングディレクター)</li> <li>・高田 真紀 (デロイト トーマツ グループ マネージングディレクター Deloitte Tohmatsu Institute フェロー 有限責任監査法人トーマツ A&amp;A 事業企画)</li> </ul>
PR タイム	西日本電信電話株式会社
16:15	<p>グローバルピッチコンテスト Hack Award 2023 (前半)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Bramble Energy Ltd. (英国)</li> <li>・Hylum Industries Inc. (韓国)</li> <li>・NEOLITHE (フランス)</li> <li>・Seevix Material Sciences Ltd. (イスラエル)</li> <li>・ICAROS GmbH (ドイツ)</li> </ul>
17:00	<p>【Theme Session 4】日本企業と海外スタートアップの協業について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伊藤 彰倫 (Docquity Holdings Pte. Ltd. Chief Officer - North East Asia)</li> <li>・Indranil Roychowdhury (Docquity Holdings Pte. Ltd. Co-Founder and CEO)</li> <li>・坂田 恒昭 (バイオコミュニティ関西 副委員長兼統括コーディネーター、NPO 法人近畿バイオインダストリー振興会議 理事長)</li> </ul>
PR タイム	阪急阪神不動産株式会社
17:20	<p>【Special Session 1】KANSAI STUDENTS PITCH Grand Prix</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宮田 祈 (大阪工業大学大学院)</li> </ul>
17:30	<p>グローバルピッチコンテスト Hack Award 2023 (後半)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JOOKS (フランス)</li> <li>・Bibit.id (インドネシア)</li> <li>・Chia Network Inc. (アメリカ)</li> </ul>

	・Descartes Underwriting (フランス)
PR タイム	国際金融ワンストップサポートセンター大阪
18:10	【Special Session 2】GLOBAL INNOVATION FORUM OSAKA 2022 お取組みのご紹介
18:20	Hack Award 2023 表彰式 ~ Closing

※登壇者情報はすべて本会議開催時のもの

## 【実施報告】

### 1. Hack Award 2023 審査過程および結果

#### (1) 募集要項

受付期間：2022年08月22日(月)～2022年09月26日(月)

対象分野：Future Society (豊かで安心した暮らしや持続可能な社会)

主に、「クリーンテック」「フィンテック」「スポーツテック」分野

##### <クリーンテック>

持続可能な社会の発展を実現し、CO2、温室効果ガス排出削減や効率化に貢献する技術

→省エネ、新エネ、蓄電池・バッテリー、水素、アセットマネジメント、建築デザイン、新農法、新素材

##### <フィンテック>

国際金融都市OSAKAの実現に貢献できる技術やソリューション

→メタバース、ブロックチェーン、IoT、AI、API、金融サービス(送金、決済、保険等)、カーボンプ

レジットなど気候変動に関連するサービス等

##### <スポーツテック>

未来社会と新しいライフスタイルが追及する、スポーツやエンターテインメントの「観る」、「支える」、「する」、「創る」を実現するための新たな技術・サービス

→メタバース、スポーツ観戦、トレーニング、ウェアラブル、IoT、AI(人工知能)、AR、VR等

対象企業：①グローバル市場へ進出意欲のある、国内・海外のシリーズA以降のスタートアップ企業であること

②実証実験を実施出来る程度のプロダクト・サービスもしくはそのベータ版を有する企業であること

③大企業との協業など、大阪・関西発のオープンイノベーションに寄与するビジネスモデルであること

#### (2) 書類審査

以下5つの観点より書類審査を行い、9社を選定した。

日時：2022年10月11日(火) 午後14時30分～午後16時30分

場所：公益財団法人都市活力研究所 セミナールーム

審査基準：1. アイデアの斬新さ Originality

2. 実現可能性 Reality

3. 社会へのインパクトの大きさ Impact

4. 成長性 Scalability

5. 日本進出に対するモチベーション・積極性 Motivation

審査員：Brian Lim氏 (Rainmaking Asia Pacific, Head of Rainmaking Expand)

Jingqian Ma氏 (Plug and Play Japan, Head of Ventures, Principal) 計2名

## (3) 本審査

(2) にて選定した9社のピッチおよび審査員からの質問に対する回答をもとに審査を行い、Gold Award 授与企業を決定した。

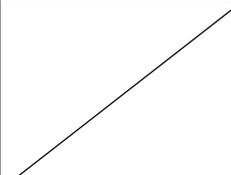
審査員：Brian Lim 氏（Rainmaking Asia Pacific, Head of Rainmaking Expand）

Jingqian Ma 氏（Plug and Play Japan, Head of Ventures, Principal）

なお、O-BIC 賞、Expo 2025 Osaka Kansai Japan / JETRO Osaka 賞、さくらインターネット賞、阪急阪神不動産賞、NTT 西日本 QUINTBRIDGE 賞の5賞もあわせて各機関より授与。

## ▼ Hack Award 2023 登壇スタートアップ

企業名	国・地域	プロダクト・サービス概要	受賞賞典
<a href="#">Bibit.id</a>	インドネシア	初めて投資を行う人々を支援する、ロボアドバイザーサービスを備えたデジタルソリューションを開発。投資に関する教育やリテラシーの向上を目的にしたコンテンツ開発も実施。	O-BIC 賞
<a href="#">Bramble Energy Ltd.</a>	英国	水素燃料電池ソリューションやその他の電気化学デバイスの製造が直面する大きな課題に対処するため、コスト効率が高く、柔軟なフォームファクターと拡張性の高いソリューションを提供。	Gold Award
<a href="#">Chia Network Inc.</a>	アメリカ	安全で持続可能、かつ規制に準拠した国際炭素市場の基礎アーキテクチャを、ブロックチェーンを活用し開発。炭素クレジット取引と国際炭素市場の透明性と環境保全性を高めることで、気候変動対策を推進。	さくらインターネット賞
<a href="#">Descartes Underwriting</a>	フランス	企業や政府機関に影響を与える、自然災害、地震、台風、洪水、気候変動等の新たなリスクに対応するためパラメトリック保険を開発。画像認識や機械学習等の新技術や AI を、人工衛星や IoT といった新世代のデータソースと組み合わせ適用。	
<a href="#">Hylum Industries Inc.</a>	韓国	液体水素の製造とその応用に特化したスタートアップとして、5 時間以上の飛行耐久性を持つ液体水素ドローンや mHRS（移動式水素充填ステーション）などのモビリティ水素ソリューションを開発。	
<a href="#">ICAROS GmbH</a>	ドイツ	モチベーションを高く維持しながら健康を実現するソリューションを開発。フィットネス機器に VR ヘッドセットやモバイル機器、センサーを組み合わせることで、ゲーミフィケーションによる運動体験、リハビリ体験を提供。	
<a href="#">JOOKS</a>	フランス	ランニング、ウォーキング、サイクリング、車椅子で移動しながら、世界 300 以上の都市における注目ポイントや自然遺産等の魅力を体感出来るデジタルソリューションを開発。GPS と 8ヶ国語対応の音声ガイドを合わせ、「旅と発見の喜び」を提供。	阪急阪神不動産賞、 NTT 西日本 QUINTBRIDGE 賞
<a href="#">NEOLITHE</a>	フランス	非不活性かつ非危険物な廃棄物を、建設産業（コンクリート、道路）で使用する鉱物性骨材にアップサイクルするソリューションを開発。大量の廃棄物をエコロジーに処理・再利用することで、骨材が CO2 の吸収源として機能し、1t の骨材で 330kg の CO2 を回収する。	Expo 2025 Osaka Kansai Japan/JETRO Osaka Award

<p><a href="#">SeevixMaterial Sciences Ltd.</a></p>	<p>イスラエル</p>	<p>天然蜘蛛の糸が持つ強度と弾力性を備えた、独自技術による高性能なバイオポリマーの開発・提供。 化粧品、テキスタイル、スポーツ、医療機器、3次元細胞培養、培養肉などの産業分野にソリューションを提供。</p>	
---	--------------	--	---

## 2. 国際会議

日時：2023年2月21日（火）午前11時から午後18時30分

会場：コングレコンベンションセンターおよび EventHub でのオンライン配信

参加状況：申込者数 810名

### ▼ 前夜祭および国際会議の様子





### 3. 海外スタートアップ×日本企業 ミートアップ

ビジネスプランテスト「Hack Award 2023」に出場する海外スタートアップ 9 社とのミートアップを以下の通り実施。

日時：2023年2月21日（火）午前10:00～午後18:00

2023年2月22日（水）午前9:30～午後18:30

会場：2023年2月21日（火） Hack Osaka 会場

2023年2月22日（水） ジェトロ大阪本部会議室

商談会参加数：Hack Award 登壇スタートアップ9社

商談件数：54件

### 4. 「Startup Showcase」出展スタートアップによるピッチおよび Speed Dating

「Startup Showcase」出展スタートアップ 29 社によるピッチおよび Speed Dating を以下の通り実施。

日時：2023年2月21日（火）午前10:00～午後18:00

会場：Hack Osaka 会場

内容：①.Startup Showcase（出展スタートアップによる展示会）

②Startup Shout-out Stage（出展スタートアップによるピッチ）

③Speed Dating（出展スタートアップと VC/CVC、大手企業との個別面談会）66件

### 4. 広報実績

#### （1）リリース

・開催日時の決定およびオフィシャルサイト公開：2022年8月22日（月）

・「Startup Showcase」出展スタートアップの募集開始：2022年10月17日（月）

・コンテンツ詳細の決定およびサイト更新公開：2022年12月16日（金）

・一般参加者の募集開始およびサイト更新公開：2023年1月24日（火）

#### （2）主な媒体掲載例

・[テレビ大阪ニュース](#)

・関西テレビ（報道番組「報道RUNNER」内で紹介）

・[読売新聞オンライン](#)

・[BRIDGE](#)